

しじょうなわた こ たし がくりよく
四條 瞬の子どもたちに確かな学力を

かていきょういく
なわて☆家庭教育のすすめ 2022

かていきょういく
なわて☆家庭教育“4つのすすめ”



かぞくほんよしゅうかん
その1☆家族で本を読む習慣をつけよう！

どくしょ
「読書」のすすめ

かていがくしゅうしゅうかん
その2☆家庭学習の習慣をつけよう！

かていがくしゅう
「家庭学習」のすすめ

たげんきからだ
その3☆しっかり食べて元気な体をつくろう！

しょくいく
「食育」のすすめ

きそくただせいかつりずむ
その4☆規則正しい生活リズムをつけよう！

せいかつしゅうかん
「生活習慣」のすすめ



しょうがっこうこうがくねん にがて こくふく ちゃんす
小学校高学年は「苦手を克服」するチャンス



こうがくねん とくい にがて とくい いっそうの
高学年になると、「得意なこと」、「苦手なこと」がはっきりしてきます。「得意なこと」を一層伸ばしつ
つ、「苦手なこと」を克服することで、よりよい人生を歩んでいく力が身に付きます。

ゆうしょく じかん かつよう
(1) 夕食までの1時間の活用

す じかんたい まいち かていがくしゅうじかん せってい
だらだら過ごしてしまいがちな時間帯だからこそ、毎日の家庭学習時間に設定しましょう。

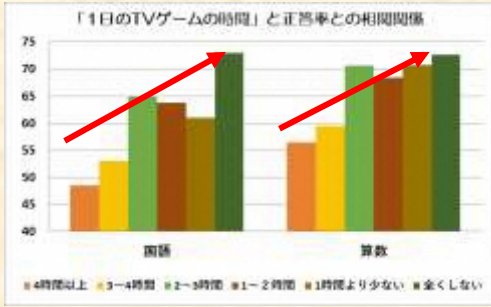
よしゅう はじ
(2) 「予習」から始める

じかんさき きょうかしょ よ うつ しゅぎょう いよくてき さんか べんきょう じしん
1時間先の教科書を読んだり、写したりすると、授業に意欲的に参加でき、勉強に自信をつける
ことができます。予習では、何が分かり、何が難しかったのかを家族と会話するとより効果的で
す。

と しい
(3) 「かんたん、できた」を取り入れる

がくしゅう きもちがむかない こ まずは「かんたん」な学習や興味のある内容（習った
漢字や、計算の練習）などから始めましょう。子どもが「できた」と感じる事が大切です。

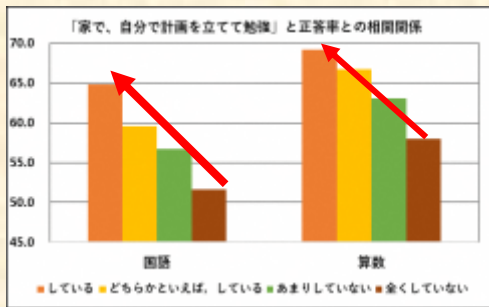
「読書」のすすめ



「1日あたりのゲームの時間」が少ない児童と、正答率の高さに相関がみられました。ゲームやSNSの長時間使用は脳や体の成長に影響を及ぼすとも言われています。ゲームを楽しむ代わりに読書をしてみませんか。小さいから読書に親しみ、文章から必要な情報を読み取る力を身につけましょう。読書は自分の興味関心や心の成長に役立ちます。ひと月に一回は子どもと図書館や本屋に行き、興味のわく本をいっしょに探すなど、大人も関わりましょう。



「家庭学習」のすすめ



グラフでは、自分で「計画を立てて勉強」している児童と、テストの点に相関がみられました。家庭での学習を習慣にするように、家庭での過ごし方を子どもに計画させましょう。高学年では、毎日、1時間以上家庭で学習する習慣が大切です。最低でも1時間は、家のテレビを消す、携帯電話やスマホ、携帯ゲーム等を使用しない時間を決めて、家族みんなで実行しましょう。「家庭学習」の習慣は、家族みんなでつくるものです。



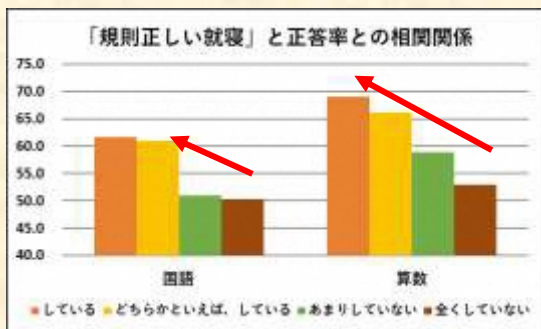
「食育」のすすめ



四條畷市の子どもたちは、全国と比べても「朝食を食べない」割合が高い傾向にあります。朝食を食べないと、
 ①学校の勉強に集中できない
 ②イライラしてトラブルにつながる
 ③体調が悪くなり、学校に行き渋る など
 子どもの学校生活に大きく関係してきます。朝食をとることが習慣になるように各家庭で工夫しましょう。



「生活習慣」のすすめ



「いつも同じ時刻に寝ている」子どもと、学力に相関がみられました。就寝時間が遅くなるにつれ、健やかな成長を妨げるほか、学校生活でも「無気力」、「無関心」、「怠惰」、「イライラ」などの様子がみられるときがあります。遅くても「午後9時までには寝る」習慣を心がけ、楽しい学校生活を送れるようにしましょう。そのためには、午後9時以降は、テレビや携帯電話、スマホ、ゲームなどは使用しないようにルールを決めましょう。



「生活習慣」に関わる四條畷市の取り組み



「10まで（小学生は9時）運動」

ゲーム機、携帯電話やスマホ、テレビの使用は、中学生は午後10時、小学生は午後9時までが四條畷市のルールです。

「生活時間の計画を立てよう」

帰ってから寝るまでにするリストを作り、1日の過ごし方の計画を立てましょう。
 (例) 家庭学習、明日の準備、晩ごはん、入浴、就寝